

公演概要

プログラム

シューマン/子供の情景

柏木俊夫/『芭蕉の奥の細道による気紛れなパラフレーズ』より

「卯の花をかざしに関の晴着かな」

「風流のはじめや奥の田植うた」

「笈も太刀も五月にかざれ紙幟」

「夏草やつはものどもが夢の跡」

「五月雨の降りのこしてや光堂」

シューマン=リスト/「献上」

ショパン/エチュードより

「エオリアンハープ」

「別れの曲」

「革命」

ショパン/幻想即興曲

ショパン/ポロネーズ 第6番「英雄」

出演者

【ピアノ】浦山純子 Junko Urayama

4歳よりピアノを始め、桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業後、ポーランド国立ワルシャワショパン音楽院に留学。

1995年ラジヴィーウ国際ピアノコンクール優勝、及び最優秀ショパン賞（ポーランド）、1998年ポリノー国際ピアノコンクール最高位（イタリア）をはじめとする数々の賞を受賞。

1996年よりロンドンを本拠地とし、名門ウイグモアホールにてデビュー。ヨーロッパ各国でソロリサイタル、コンチェルトから室内楽に至るまで幅広く活動し、2002年には、ウラディミール・アシュケナーズ指揮フィルハーモニア管弦楽団とグリーグのピアノ協奏曲を共演。同年フィルハーモニア管弦楽団に再び招かれ、チチェスター音楽祭にて演奏。

2005年秋より東京に拠点を移し、銀座・王子ホールにてデビュー。雅楽師・東儀秀樹氏とのジョイントコンサート、ホロヴィッツのピアノによるスタインウェイ・ガラコンサート、お話音楽館など、多彩な企画を含めた演奏活動を展開中。スタインウェイ・ジャパン（株）の“Young Virtuoso Series”のアーティストとしても全国各地でコンサートを行うほか、国内外で教育・福祉関係のためのチャリティ活動にも力を入れている。また、2009年よりスタートさせた3年にわたるリサイタル・シリーズ「心の旅への誘い」は、「奥の細道」から着想された『芭蕉の奥の細道による気紛れなパラフレーズ』を取り上げる独創的な企画として注目を集めている。

CDはイギリス・シンフォニカレコードより、2003年<Piano Recital ピアノリサイタル>、2005年<Fantasie ファンタジー>、2007年<Soiree ソフレ>をリリース。

浅野繁、奥村洋子、故・安川加壽子、アンジェイ・ステファンスキ、スラミタ・アロノフスキ各氏に師事。

スタインウェイ・アーティスト。

http://www.steinway.co.jp/artist/concert_artist/urayama.html

浦山純子オフィシャル WEB サイト <http://www.junkourayama.jp/>

料 金

¥3,500 (全席自由)

前 売 開 始

2010 年 3 月 11 日 (木)

プレイガイド

電子チケットぴあ:0570-02-9999 <http://t.pia.jp/> (Pコード:349-957)

東京文化会館チケットサービス:03-5685-0650 (オペレーター対応)

お 問 い 合 せ

株式会社 1002[イチマルマルニ] 03-3264-0244 <http://www.1002.co.jp/>

※都合により、プログラムが変更される場合がございます。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。